

# 事業者支援の申請期間を延長

事業者の皆さんの新型コロナへの対応や感染防止対策の継続を支援するため、支援金の申請期間を延長します。

## 10月30日(金)までに申請を

### 【新しい生活様式対応支援金】

市内で小売店や飲食店、サービス業などを営んでいて、消毒液や間仕切り、空気清浄機の設置やテークアウト用の使い捨て容器などの購入をしている中小事業者に応援金を支給します。

■支給額 法人5万円、個人4万円。2店舗以上は法人10万円、個人8万円

●事業者支援金コールセンター

(☎0942・30・9750、  
FAX0942・30・9824)

### 【観光・MICE支援金】

観光や大規模な会議の再開に向け、消毒液やパーテーションの設置、テレワーク用客室の整備や新たにWiFiを提供するホテルや旅館、観光バスやタクシー会社に対し、支援金を支給します。

■支給額 ホテルや旅館は、①1室当たり1万円。10室以下は一律10万円。②施設延床面積×500円。①②いずれか高い金額。観光バスは1台当たり5万円。タクシーは1台当たり2万円。MICE関連施設運営者は、施設延床面積×500円です。上限はいずれも200万円

### 【雇用調整助成金申請支援】

国の雇用調整助成金や緊急雇用安定助成金の申請書類作成を社会保険労務士に初めて依頼した小規模の事業者に対して、10万円を上限に全額補助します。

●労政課 (☎0942・30・9046、  
FAX0942・30・9707)



市ホームページ「企業・事業者向け支援」へ詳しくはQRコード



市内のホテルでは、空気清浄機を設置し、チェンクアウト後に消毒するなどの感染予防に取り組んでいます

# Wit コロナ支援策 妊娠・子育て給付金も受付中

市民向け各種支援は引き続き受け付けを行っています。再度確認し対象の人は申請を。

## 申請漏れはありませんか

### 【妊娠出産支援特別給付金】

国の特別定額給付金の支給対象にならない、4月28日以降に生まれた子どもへの対応と、妊婦の精神的、経済的な負担を軽減するため、市独自に1人当たり5万円を支給します。

■対象 次の全てを満たす人。①4月28日から来年3月31日(休)までに出産した、または出産予定の人。②7月1日時点で市に住民登録がある人。来年3月31日までに出産予定で②を満たす人には、親子(母子)健康手帳と一緒に申請書を渡しています

### 【ひとり親世帯臨時特別給付金】

子育ての負担の増加や、収入減になったひとり親世帯に臨時特別給付金を支給します。支給額は1世帯5万円で、第2子以降は1人当たり3万円が加算されます。6月分の児童扶養手当の認定を受けている人などは申請により支給を開始していますが、給付金を受給していない人で次に該当する人は、相談窓口まで連絡してください。

### 【対象】

①5月31日時点で公的年金などを受給しているひとり親家庭などで、児童扶養手当の認定を受けていない人。②6

### 【ひとり親世帯臨時特別給付金】

月以降にひとり親などになり、翌月以降に新型コロナの影響で収入が減少した人。①②共に収入が児童扶養手当の受給要件を満たす水準の人のみ

相談窓口はいつでも本庁舎3階会議室で9月30日(休)まで。

●子ども支援臨時特別給付金

●プロジェクト (☎0942・30・9749、  
FAX0942・30・9718)



市ホームページ「市民向け支援」へ詳しくはQRコード

## 新しい生活様式の実践例

### 一人一人が感染対策を

#### 【買い物】

買う物を決めておき、短時間で済ませる。通販も利用。レジに並ぶときは前後にスペースを開け、支払いは電子決済を使う

#### 【食事】

対面ではなく横並びに座り、お酌や回し飲みは避ける

#### 【公共交通機関】

徒歩や自転車利用を併用し、混んでいる時間帯は避ける

#### 【職場】

対面での打ち合わせは換気とマスクを着用

#### 【外出先からの帰宅時】

手洗い、手指消毒の徹底を

地域で頑張る皆さんにエールを送ろう

コロナ禍でも奮闘する皆さんにインタビューしました。

## 最後まで全力悔いはない

新型コロナの影響で3月初めから高校が休校になり、部員全員での練習ができなくなり。3年生にとっては最後の大会を控えた大事な時期だったので、正直つらかったです。

それでもできることはやること、各自が課題の克服に励みました。素振りやランニングなど全員に自主練習の記録をもらい、まとめて監督に報告。これが約2カ月続きました。5月下旬に学校が再開になっても、夏の高校野球大会は中止。シヨックで何も手に付きませんでした。そんな中「がんばれ福岡2020 筑後地区高等学校野球大会」が開催されることに。進学する部員もいるので、試合に出場するか一人一人と話しました。その結果、「最後まで悔いを残したくない」という



久留米商業高校 野球部 3年 堤廉汰さん

「大学でも大好きな野球を続けます」と話す堤さん

みんなの思いが強く、参加を決めました。試合はコロナ対策のため、無観客試合でスタンドは保護者だけでしたが、皆さん一生懸命応援してくれました。そのおかげで準優勝。優勝できず悔しかったですが、最後にみんなと野球ができ、お世話になった監督や家族に頑張る姿を見せることができ良かったです。

## 安心して歯の治療を続けて

新型コロナウイルスの影響で、4月ごろから市内の歯科医院の受診者が平均で3割、多いところでは5割減少しました。SNSなどによる誤った情報から「歯科医院は感染のリスクが高い」というイメージができてしまったのだと思います。実際は、歯科医師は新型コロナウイルスウイルス発生以前からマスクや手袋、ゴーグルを装着し、消毒を徹底するなどの対策を行っていて、感染リスクは少ないと思われるます。

新型コロナウイルスでマスクや手袋、消毒用アルコールは不足しています。価格も通常の2、3倍になりました。手袋は、現在も原材料不足や生産国の輸出規制もあり、生産が追い付かず、品薄状態で困っています。高齢者施設や個人宅などを訪問して口腔ケアを定期的に行っていますが、感染予防のため訪問できない期間もありました。2カ月後に訪問したときには、状態が悪化している人や、口腔

内の清掃不良により肺炎を起した人もいて、訪問できなかつたことが残念でした。特に高齢者は、口腔内の状態が悪くなることで、食べることができなくなり、命の危険につながることもあります。他にも、虫歯、歯周病など重症化する可能性があります。自己判断で治療の延期をせず、歯科医師に相談ください。

口の中を清潔にすることが、虫歯、歯周病、新型コロナウイルスウイルスをはじめとしたウイルス性、細菌性疾患の予防につながります。毎食後の歯磨きをはじめ口腔ケアを徹底してもらい、安心して歯科医院を受診してほしいと思います。



久留米歯科医師会 会長 首藤俊介さん

「口腔ケアをしっかりしてほしい」と話す首藤さん